

本論文は

世界経済評論 2019年7/8月号

(2019年7月発行)

掲載の記事です



世界経済評論 定期購読のご案内

年間購読料

1,320円×6冊=7,920円

6,600円

税込

17%

送料
無料
OFF

富士山マガジンサービス限定特典

※通巻682号以降

定期購読
期間中

デジタル版バックナンバー 読み放題!!



世界経済評論 定期購読



☎0120-223-223

[24時間・年中無休]

お支払い方法

Webでお申込みの場合はクレジットカード・銀行振込・コンビニ払いからお選びいただけます。
お電話でお申込みの場合は銀行振込・コンビニ払いのみとなります。

Fujisan.co.jp

雑誌のオンライン販売

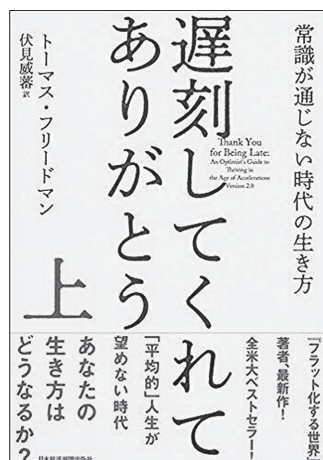
遅刻してくれて、ありがとう

[上・下]

：常識が通じない時代の生き方

兵庫県立大学・大阪商業大学名誉教授

安室 憲一



[著者] Thomas L. Friedman

ニューヨーク・タイムズコラムニスト

[訳者] 伏見威著（翻訳家）

[発行] 日本経済新聞出版社，2018年4月

[版型] 四六判，上・440 / 下・424 ページ

[定価] 上・下，各本体 1800 円＋税

本書の奇妙な題名の真意は最後までわからない。幾何級数的に加速化し、人間や社会の適応能力を遥かに超える変革の時代にどうやって我々は生き残るのか。本書は、それに答えを与えようとしている。しかし、よほどの楽観主義者でないかぎり安易に答えを出せないだろう。根っからの楽観主義者であるフリードマンは我々に救済の道を示す。

本書は、彼の代表作、「フラット化する世界」，「グリーン革命」の続編である。前2冊は人類の夢を示していたが、本書で示される世界

はディストピアに近い。パート1では、本書を書くに至る動機が述べられている。つまり、2007年頃に世界が根底から変わる大事件が起きた。ICT技術の飛躍的進化によるスーパーノバの爆発がそれである。「フラット化する世界」ではまだその兆候すら見えなかった。何が起きたか。それを詳しく述べたのがパート2である。ここでは「ムーアの法則」がもたらした「スーパーノバ」、フリードマンが「市場」とよぶグローバル化の波、「母なる自然」の崩壊、つまり大規模な環境破壊が述べられている。つまり、情報技術の加速度的進化がもたらす「スーパーノバ」が「グローバル化」を促進し、大規模な環境破壊も促した（技術は環境破壊の防止にも役立つが）。この三つの変数が相互に作用しあって変化を加速する。技術進歩は止められない。しかし、人間や社会を崩壊させては元も子もない。人間や社会のレジリエンスを強化し、生涯学習を通じて能力・スキルを向上し続ける以外にない。AIや学習プラットフォームを活用して人間や社会の適応力を高め、激動の時代を生き抜く努力を継続しなければならない。フリードマンはそれを「AIをIAに変える」と表現する。AI（人工知能）を活用してIA（学習支援・補佐・知的アルゴリズム）を強化する。この下地として重要なのが「コミュニティ」である。下巻では、フリードマンが生まれ育ったミネソタ州セントルイスパークでの「健全なコミュニティ」を詳説し、それが生み出す「信頼」が人間と社会にレジリエンスをもたらすと説く。

本書は未来を生きる人々の必読書である。聖書は読まなくても本書は読んだほうがいい。フリードマンは救世主かもしれない。少し楽観的すぎるが……。

（やすむろ・けんいち）